

### <日本の语言词汇> -春分-

2月3日是春分。春分本来是季节变迁的意思，指「立春」的前一天。迎接即将来临的春天，驱除「邪气」和「灾难」，祈祷新的一年的「幸福・和善」。

在春分那天，「逢本命年的男人」或者一家的主人一边说「鬼在外福在内」一边撒下炒熟的豆子。有在这个时候捡起并吃掉和自己岁数相同个数的、或者比岁数多一个的豆子，祈祷一年的「健康」的风俗。

此外还有把有「只要信泥菩萨也变神」说法的沙丁鱼的头洗一洗，插在刺叶桂花的树枝上，举在家门口的风俗。这个做法有用沙丁鱼头的恶臭来防止邪气进入家里的意思。

### <日本のことば> -節分（せつぶん） -

2月3日は、節分の日です。節分は本来、季節が移り変わる意味で、「立春（りっしゅん）」の前日を指します。春を迎えるにあたって「邪気（じゃき）」や「災難（さいなん）」を払い、新しい年の「福善（ふくぜん）」を願うものです。

節分の日には炒った豆を、「年男（としおとこ）」または、一家の主人が「鬼は外、福は内」と言いながらまきます。この時まかれた豆を自分の年の数だけ、あるいは、年の数よりひとつ多く拾って食べ、一年の「無病息災（むびょうそくさい）」を願う風習があります。

そのほかにも、「鯛（いわし）の頭も信心」などといわれる鯛の頭を焼いて、ヒイラギの枝に刺し、家の入り口に差す風習があります。これは鯛の頭の悪臭で、邪気が家に入るのを防ぐという意味があります。